

桜台だより

2019年（令和元年）10月13日 第44号
発行・編集 桜台自治会広報部
ホームページ <http://www.i-sakuradai.jp/>

検索

- ◇1～5面： 桜台夏祭り
- ◇5～6面： 有秋地区盆踊り大会・救急救命講習会
- ◇6面： ラジオ体操・防災訓練

桜台夏祭り

令和元年8月17日（土）に恒例の「桜台夏祭り」を開催、事故もなく盛大に終わることができました。

酷暑が続く中、夏祭りを開催し、令和元年夏の思い出作りの1日を過ごしました。

『夏祭り 第1部』

8月17日（土）午前9時に自治会館での子供神輿受付開始で幕を開けました。

【子供神輿・お囃子】



午前9時30分から1丁目・2丁目、10時40分から3丁目（暑さのため4丁目ルートを削除）を子供神輿とお囃子が練り歩きました。



廻り終えたら、ご褒美のお祭り用金券とお菓子を戴きました。



自治会館で休憩

『夏祭り 第2部』

【開会前】

ボランティア店・自治会店・協賛店の出店も準備万全。たくさんの皆さんのお出でを待っていました。



準備万全の出店

【開会宣言】

8月17日（土）渡辺実行委員長の開会宣言の後、午後5時05分から子供太鼓による最初の演舞が盆踊り開始を告げました。



渡辺実行委員長の開会宣言

【子供太鼓】

毎週土曜日、武石さんの指導のもと、懸命に練習してきた成果のお披露目です。



子供太鼓の演舞



子供たちの記念撮影

【オープニング踊り】

大勢の子供達が檣の上で楽しみ、又、参加賞も楽しみを倍増していました。



同好会・桜台連の皆さんが、ゆかた姿で夏祭りを盛り上げています。



記念撮影

【宝探し】

宝探しは幼児達のお楽しみ。親御さんも夢中！企画部もニッコリ、技ありでした。



【盆踊り】

檣の上で思いっきり楽しみながら1年ぶりの夏祭りを盛り上げている皆さん。

檣の上は一段気持ち良いのですね。



2回目の盆踊りが始まり以後4回の盆踊りが開催されました。老いも若きも踊りの輪に入って、祭りの解放感を存分に味わっている様でした。



【イベント】

五井の翡翠迅の皆さんが、今年も演舞を披露して頂きました。力強い演舞もあり、また華麗な演舞を披露されました。会場の皆さんの拍手・喝采を受けていました。



【抽選会・閉会】

祭り最後のお楽しみ抽選会が行われ大いに盛り上がりました。その後、渡辺委員長の閉会宣言で幕を閉じました。指導の先生方・自治会役員・各ボランティア・協賛者の皆さんお疲れ様でした。

『盆踊り練習』

6月8日（土）の初顔合わせ後、毎週午後2時から並木・月野両先生のもとで踊りの練習を開始しました。



8月10日（土）まで、ダンシングヒーロー、南っこ音頭・桜台おっさ節・姉崎音頭・花火音頭・浴衣音頭・有秋音頭・市原踊り・市原サンバ・炭坑節・大東京音頭と多数の練習を行いました。

ダンシングヒーローはテンポも速く大変な面もありますが、皆さん楽しそうに踊っておりました。



『子供太鼓練習』

7月6日（土）19:00から練習が始まりました。

武石先生の指導のもと炭鉾節・花火音頭・市原おどりと練習を進めていました。



武石先生の指名のもと、先輩のお子さんが舞台上や舞台の横で練習をリードし、初心者の子供は椅子に座り、バチ練習をしていました。

一番驚いたのは、小学生にもならない子供たちが一生懸命練習している姿です。将来の桜台を背負っていただく子供たちです。



『会場設営』

8月16日（金）8:00から、ボランティアの皆さんと自治会役員総出で、安全に気を配りながら会場設営を行いました。



櫓の飾りつけ風景

自治会役員の方は机・椅子・諸道具等の運搬から開始です。自治会館と中央公園の二手に分かれ効率良く運搬され、指定箇所に配置しました。



椅子の積み出し風景

防犯ボランティアの皆さんがテントを次々と組み立てました。



テント組み立て風景

『夏祭りを終えて』

星野自治会長



台風10号の影響を心配していましたが、準備作業も滞りなく無事に本番を迎え、当日は猛暑の中でしたが、事故もなく「子供神輿」および「盆踊り」が盛大に開催できました。

準備作業から、祭り当日および翌日の片付けと、実行委員会・イベント企画部、各専門部さらに、ボランティアの皆さん、出店に参加いただいた皆さん方のご協力に感謝いたします。

来年も皆さん方のご協力をいただきながら、盛大に開催できるように今年の反省点を活かして計画する覚悟ですが、心配な点があります。それは「オリンピック」と「パラリンピック」の開催と日程が重複することです。近隣自治会と情報交換を十分に行い、来年度の新しい役員会で検討をしてまいりたいと思います。

役員も高齢化が進んでおりますので、若い会員の皆さん方の積極的な参

加・ご協力をいたきながら、桜台の「子供神輿」と「盆踊り」が地域の活性化に向けて、末長く続くようお願いして挨拶とします。

夏祭り実行委員長
渡邊副会長



夏祭り実行委員長2年目を迎えた今年、正直、猛暑、台風10号の影響もあり私自身夏祭りの成功に自信はありませんでした。本番を迎え子供神輿では第二グループの急遽順路変更もありましたが、無事終えることが出来、夜の盆踊りでは、音響チームの若手が力を発揮、全役員の皆様、ボランティアの皆様、子供太鼓の子供達、踊り子の皆様が力を発揮、また、飛翠迅の華麗なる演舞をして頂き、また、武石先生、並木先生、月野先生など多くの方々の結集により2年連続晴天・大盛況で終えることが出来ました。感謝しかありません。

会場は程よい暑さで、ビール等も完売など祭り全体大変に盛り上がったと

思います。

令和の新しい時代にふさわしい、桜台の風物詩が奏でられ無事終わられたことにはほっとしました。

イベント企画部長
篠原理事



心配された台風10号は西に逸れ、13日から始まった準備作業も殆ど影響を受けずに進めることができましたが、それにしても当日は暑い一日でした。

一番気を付けたのは子供神輿における熱中症対策です。約100名の参加を得元気にスタートしましたが、余りの暑さに第2グループは予定の経路を短縮する次第になりました。沿道でお待ちの皆様にはご迷惑をお掛けしたかと思いますが、安全を鑑み致し方ない判断だったと思っています。

一方、休憩時にボランティアの方が用意して下さった「氷手ぬぐい」は本当に気持ち良く、真に生き返った感じがし感謝に堪えません。

夜の部におきましては本当に可愛い子供太鼓、そして町会および近隣の皆様による盆踊り、また出店等により大いに盛り上がる事ができました。

部員全員が祭りの内側経験皆無の為不安ばかりで準備をスタートしましたが、実行委員長そして踊り・太鼓の先生をはじめとする各ボランティアの方々の「熱心さ」、更に各専門部等多くの方に支えられ、何とか無事終了することができました。

ご協力いただいた全ての方々に感謝申し上げます。有難うございました。

有秋地区盆踊り大会

7月15日(祝)有秋公園グランドの特設会場で、「第47回有秋地区盆踊り大会」が開催されました。

開会に先立ち司会者・進行係の担当者が紹介され、桜台からは渡辺さん、平島さんがアナウンス係を担当しました。



アナウンス担当のお二人

プログラムは、深城太鼓

保存会による子供太鼓を皮切りに、有秋地区協議会傘下の町会・自治会のメンバーによる盆踊り(演舞)が行われました。



記念撮影

桜台自治会の担当演舞は、第1部・第2部とも最初に予定され、他の地区の担当演舞の先陣をきりました。



桜台自治会の担当演舞

あいにくの雨天でしたが無事終了し、最後に楽しみ抽選会が行われ、盆踊りが幕を閉じました。

救急救命講習会

6月23日(日)10時より福祉部主催の救急救命講習会が自治会館にて開催されました。講師は市原消防局有秋分署の方々に、23名の皆さんが講師の方の注意事項の説明を聞き、蘇生法を身に着けよ

うと、熱心に受講しました。



救命処置は、①救命場所の安全確認。②被災者への呼びかけ及び肩を叩く等で意識の確認。③周囲に人がいれば、119番通報・AED要請。④目・鼻・口・胸の動きで呼吸の確認を行い、呼吸していなければ、胸骨圧迫を行う手順です。



胸骨圧迫は、強く(胸の厚さ1/3程度)、はやく(約百回/分)、たえまなく(倒れた人が動き出すか、救急車がくるか、AEDが届く)行います。

AEDは、不整脈になった心臓に、電気ショックを与えることにより、元の収縮を取り戻させるための機器です。AEDの音声指示に従って操作を行います。「離れて」とまわりの人に注意して、誰も倒れた人に触れていないことを確認し、ショックボタンを

押します。救急救命処置は胸骨圧迫がメインでAEDは補助です。講習会に参加された皆さんお疲れ様でした。

ラジオ体操

夏休みのラジオ体操が7月20日から8月25日間、毎週土・日曜日に行われました。文化・体育部の皆さんがカードの確認（配布）・押印で受付をしスタートです。ラジオ放送に合わせて参加者が元気に体を動かしていました。



中央公園での体操風景



わんぱく公園での体操。



ちびっこ公園での体操風景



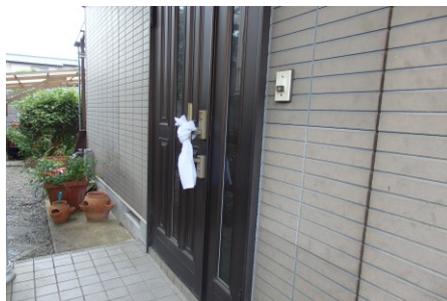
なかよし公園で体操風景

今年の参加延べ人数は子供268名、大人808名の計1,076名でした。子供にはクオカード、大人にはゴミ袋が記念品として贈呈されました。

防災訓練

【桜台自治会】

9月1（日）午前9時、千葉県北西部を震源としたM7.3（震度6強）の地震を想定した訓練を行いました。市の広報のもと、身の安全を確保した後、戸締りを確認し、玄関の取っ手に白いタオルを結び、各地区の一時避難場所（4公園）へ向かいました。



玄関の白いタオル

一時避難場所では班長さんに依る安否確認シートのチェック項目に沿って確認後、理事さんに報告、理事さんは集計を行い地区長に報告し、地区長は自治会長に報告しました。

当日、訓練への参加者は581名、個人宅での無事表示である玄関タオル表示は630軒でした。

今年は残暑の中での訓練となり、参加された方々は大変お疲れさまでした。

【有秋地区総合防災訓練】

9月1（日）午前10時、「有秋地区防災訓練」が、地域住民と小学生により有秋南小学校で行われました。①避難所開設訓練、②避難グッズ（新聞紙スリッパ）作成訓練、③消防団小型ポンプ操法見学、④小学生による水消火器の操作体験を行いました。暑い中お疲れさまでした。



新聞紙スリッパ作成訓練

台風15号に被災された方々へ

9月8日（日）早朝の台風15号により多くの方が被災されました。桜台においても未だに修復されていない家屋もあります。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復旧がなされ、平常の生活が取り戻せますようお祈り申し上げます。